

オーバルネクストETF情報

2011年3月14日号



TEL 03(5641)5777

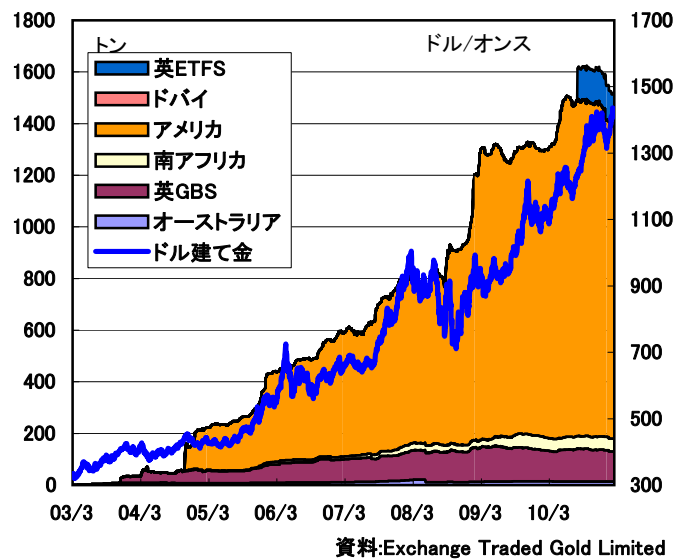
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

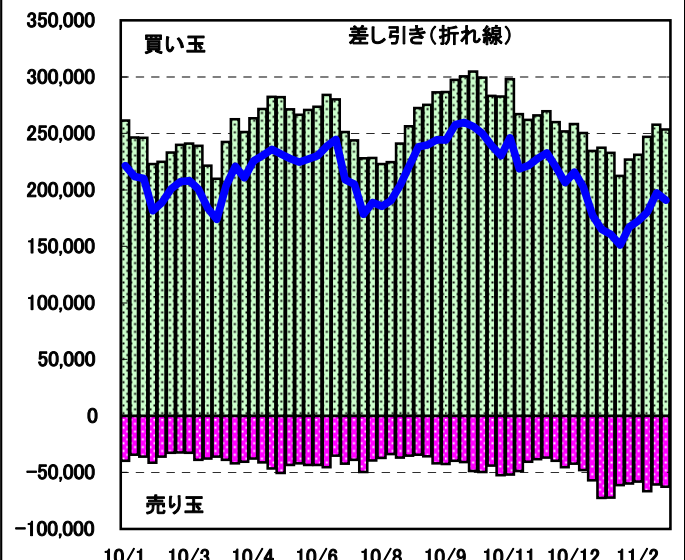
ETF残高増、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は原油反落で上げ一服もユーロ圏の債務問題などが支援要因

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、3月8日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは19万0,940枚となり、前週の19万7,253枚から縮小した。今回は手じまい売りが4,320枚、新規売りが1,993枚入り、買い越しを6,313枚縮小した。一方、11日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比4.85トン増の1215.48トンとなった。格付け会社ムーディーズがギリシャの信用格付けを3段階引き下げ、ユーロ圏の債務問題に対する懸念が出たことから再び買われた。ただ景気減速懸念や日本の地震などでリスク回避の動きも出て週末に小口の売りが出た。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に1430.09ドルまで上昇した。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて史上最高値を更新し、3月2日に1439.83ドルを付けた。

ニューヨーク原油は石油輸出機構(OPEC)の増産計画や景気減速懸念などを背景に反落した。一方、中東・北アフリカ情勢やユーロ圏の債務問題に対する懸念が引き続き金の支援要因になるとみられている。今週は日本の地震の影響、日銀金融政策決定会合、米連邦公開市場委員会(FOMC)で金融政策の見通しなどが注目される。

(オーバルネクスト 東海林勇行/3月14日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

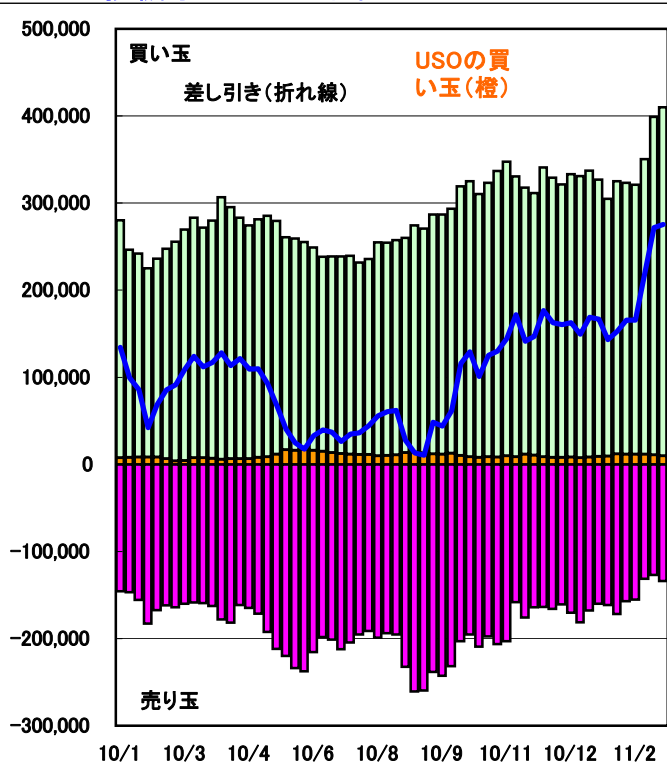
ETF残高減少、NY先物買いは過去最高

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は3月11日時点で4,220万株となり、前週末比470万株減少した。ニューヨーク原油は中東・北アフリカ情勢に対する懸念が続いているが、石油輸出国機構(OPEC)の増産計画や景気減速懸念によるリスク回避の動きを受けて反落した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は11日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で6,917枚(前週末比2,041枚減)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,000枚(同変わらず)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、3月8日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は40万9,817枚(前週39万9,042枚)、売り玉は13万4,235枚(同12万7,155枚)で27万5,582枚の買い越しとなり、前週の27万1,887枚の買い越しから3,695枚買い越し幅を拡大し、過去最高を更新した。USOの買い玉は大口投機家の2.4%(同2.7%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万3,091枚(同5万5,849枚)、売り玉は3万1,181枚(同2万7,996枚)で2万1,910枚買い越し(同2万7,853枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の15.1%(同14.3%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/3/7	42.37	25,989,210	49,200	9,887	2,000	8,000	11/4
11/3/8	42.31	19,940,659	49,200	9,887	2,000	8,000	11/4
11/3/9	42.05	17,117,231	45,600	6,325	1,500	6,000	11/4
				2,065	500	2,000	11/5
11/3/10	41.40	30,738,330	45,000	4,094	1,000	4,000	11/4
				4,000	1,000	4,000	11/5
11/3/11	40.69	26,921,407	42,200	1,768	500	2,000	11/4
				5,149	1,500	6,000	11/5

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

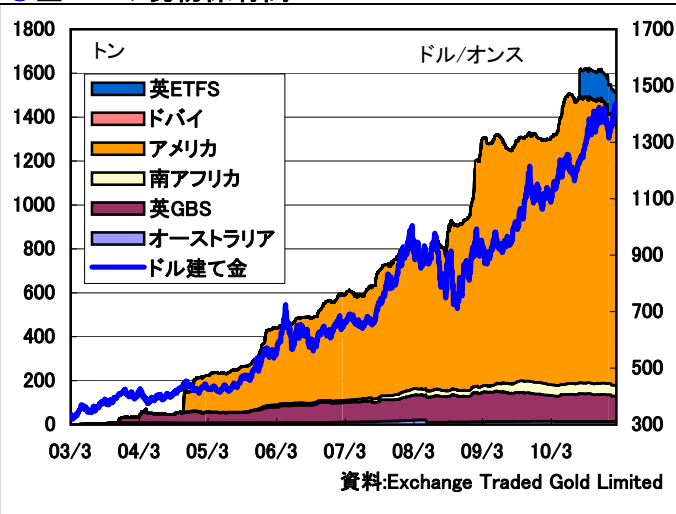
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月14日記)

<免責事項>

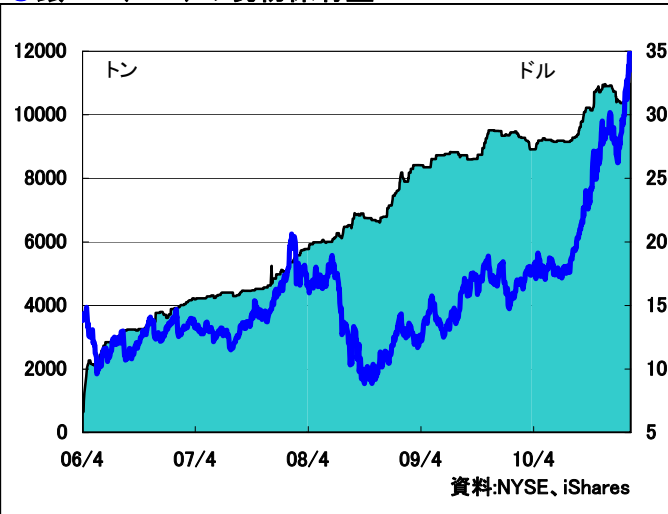
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFに投資資金戻る

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、3月9日時点で1519.13トンとなり、前週末比5.57トン増加した。南アで1.10トン減少したが、ニューヨークで6.67トン増加した。中東・北アフリカ情勢の緊張が続いていることに加え、ムーディーズがギリシャを3段階引き下げ、ユーロ圏の債務問題に対する懸念が強まったことなどをを受けて投資資金が戻った。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比179.17トン増の1万0974.06トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同10.90トン増の922.99トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同24.77トン増の547.88トンとなった。原油高で景気の先行き懸念が残るが、今後の工業用需要の増加期待などを背景に投資資金の流入が続いている。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/03/03	14.21	116.51	122.56	49.50	1210.62	0.15	1513.56	1,415.33
11/03/04	14.21	116.51	122.56	49.50	1210.62	0.15	1513.56	1,428.23
11/03/07	14.21	116.51	122.56	49.50	1217.30	0.15	1520.23	1,431.18
11/03/08	14.21	116.51	122.56	48.65	1217.30	0.15	1519.38	1,429.23
11/03/09	14.21	116.51	122.56	48.40	1217.30	0.15	1519.13	1,431.55

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(9日現物保有は121.00トン)、米ETFセキュリティーズ(9日27.36トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(4日187.83トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/03/03	33.42	31,633,815	10,764.5
11/03/04	34.69	38,067,207	10,794.9
11/03/07	35.23	53,252,829	10,794.9
11/03/08	35.18	34,796,781	10,898.1
11/03/09	35.27	31,447,320	10,974.1

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 9日922.99トン、NY 9日547.88トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(4日2,406.60トン)。

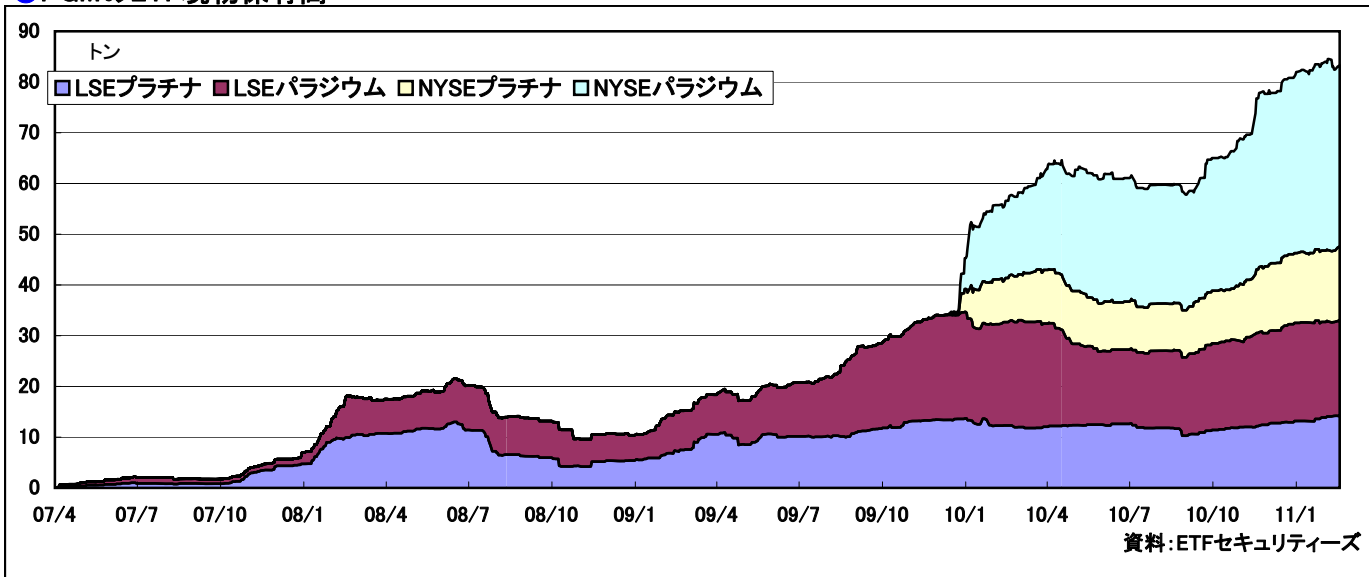
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月10日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナETFの現物保有高は米英で増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は9日時点でプラチナが14.30トン、パラジウムが18.85トンとなった。2日からプラチナが0.11トン増加、パラジウムは0.34トン増加した。プラチナ・パラジウムともに調整局面の安値で買われている。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は9日時点でそれぞれ14.52トン、35.67トンとなった。2日からプラチナは0.46トン増加したが、パラジウムは0.62トン減少した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/03/03	14.19	18.50	909.03	130.55	14.05	35.67
11/03/04	14.20	18.53	912.08	131.10	14.05	35.67
11/03/07	14.20	18.69	922.99	131.00	14.52	35.67
11/03/08	14.20	18.69	922.99	132.06	14.52	35.67
11/03/09	14.30	18.85	922.99	132.06	14.52	35.67

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。4日はそれぞれ11.33トン、14.07トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/3月10日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。